



播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道

日本遺産「鉱石の道」



鉱山まちが放つ いぶし銀の景観をたどる旅

播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道 ～資源大国 日本の記憶をたどる73kmの轍～

姫路・飾磨港から生野鉱山へと貫く「銀の馬車道」、さらに明延鉱山や中瀬鉱山へと続く「鉱石の道」。

日本屈指の鉱山群をめざす全長73kmの道は、明治の面影を残す鉱山まちを経て各鉱山の静謐とした坑道にたどり着く…。

明延鉱山

奈良・東大寺の大仏鑄造の際に、銅が使用されたと伝えが残る古い鉱山。明治42年に錫鉱が発見されて、「日本一の錫の鉱山」として栄えた。「探検坑道」として一部が公開されており、むき出しの岩肌や地面、削岩機などを見学可能。

◆養父市大屋町明延1184
(問) あけのべ自然学校 079-668-0258

▼一円電車



神子畑鉱山

明延鉱山で採鉱された鉱石の選鉱場となり、山の急斜面に東洋一の生産高を誇った巨大な建物があった。現在はコンクリートの基部やシクナーの一部等が間近で見学できる。

◆朝来市佐々(さのう) 1826-1
◆10～17時 ◆土・日・祝 日 開館
(12/29～2月末日は冬季休館)
(問) 神子畑鉱石の道推進協議会
【土日祝】079-677-1717
(問) 朝来市あさご観光協会
【平日】079-677-1165

▼ムーセ旧居



▲神子畑鑄鉄橋

生野鉱山

1200年の歴史をもつ、日本有数の大鉱山。江戸幕府の直轄鉱山として栄え、明治には日本初の官営鉱山となり、日本の近代化を支えた。

◆史跡生野銀山：朝来市生野町小野33-5
◆9時～17時30分(季節により変動)、
12/29～1/2 休館(12～2月の毎週火曜休館)
◆大人900円、中高生600円、小学生400円
(問) シルバー生野 079-679-2010

▼生野ハヤシライス



▲トロッコ軌道跡

中瀬鉱山

江戸時代に生野奉行所の直轄鉱山となって近畿で最大の金山町として栄えた。日本一大きな「自然金」が出る鉱山として有名になった。

◆養父市中瀬
(問) 養父市関宮地域局
079-667-2331



▲中瀬金山関所

詳しく知りたい人はガイドを利用しよう！

【明延鉱山】

◆一般・高校生1,200円、
小・中学生600円
(入坑料金含)

◆約1時間 (問) あけのべ自然学校 079-668-0258
(3日前までに要予約 ※4～10月の毎週日曜日は当日受付可 受付時間：10時～15時)

【中瀬鉱山】

◆ガイド1人につき2,000円
(10名程度につきガイド1名)
◆1時間程度(見学内容・時間は相談に応じます)

(問・予約) 養父市関宮地域局
079-667-2331

【神子畑鉱山】

◆ガイド1人につき2,000円
(20～30人程度)

◆約1時間程度
(問・予約) 神子畑鉱石の道推進協議会
079-677-1717【土日祝】
(問・予約) 朝来市あさご観光協会
079-677-1165【平日】
(要事前予約)

【生野鉱山】

◆無料(20名まで)
※入場料別途必要
◆約1時間～1時間30分
(問・予約) シルバー生野
079-679-2010



鉱石の道推進協議会

〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町7-11 TEL.0796-26-3676

鉱石の道推進協議会 公式サイト ▶▶ <http://www.koseki-michi.com>

日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」公式サイト ▶▶ <http://wadachi73.jp/>



日本遺産
「銀の馬車道・鉱石の道」



鉱石の道

検索



AKENOBE

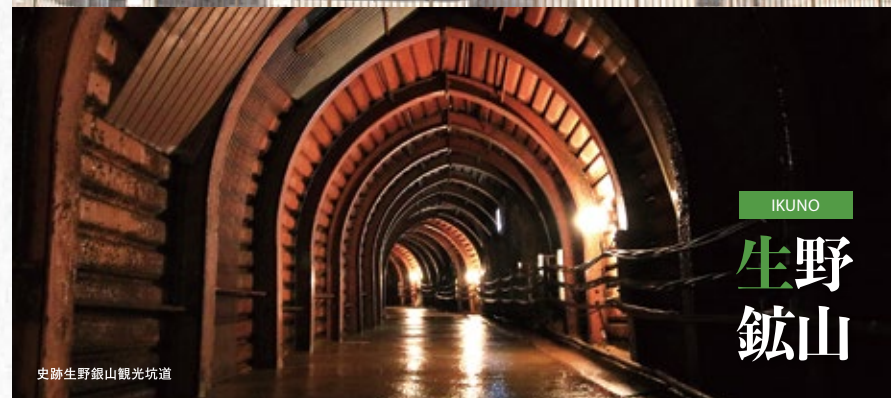
明延
鉱山

明延鉱山探検坑道



MIKOBATA

神子畑
鉱山



IKUNO

生野
鉱山

史跡生野銀山観光坑道



NAKAZE

中瀬
鉱山

トロッコ広場